

いい腕時計の男性を見ると「仕事ができそう」と思う女性が2割 ～デートのとき腕時計をしていく男性はなぜか50代に最も多い～

国内1,200社超が利用する日用品流通の情報基盤を運営する株式会社プラネット（所在地：東京都港区、代表取締役社長：田上正勝）は、消費財にまつわるトピックスをお届けする『Fromプラネット』の第87号として、腕時計に関する意識調査の結果をご紹介します。バックナンバー https://www.planet-van.co.jp/news/from_planet.html

■ 時間はスマホや携帯で…30代の3割が「腕時計は持っていない」

6月10日は時の記念日。これにちなんで、今回は腕時計をテーマにアンケートを行い、持っている腕時計の本数やすてきな腕時計をした異性の印象などについてまとめました。

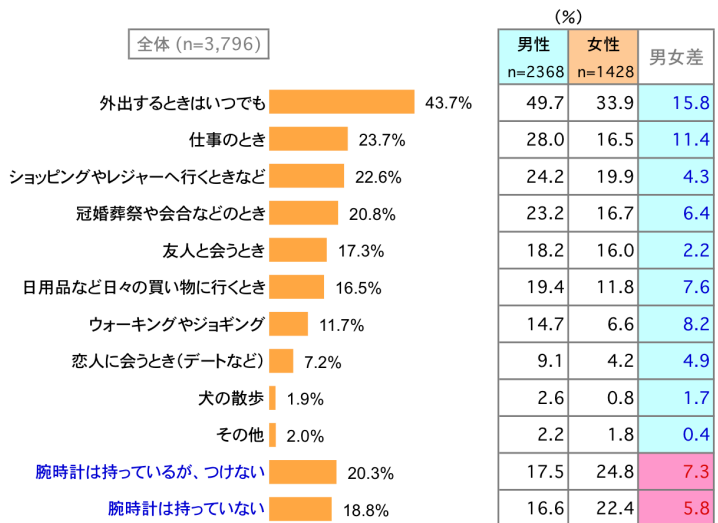
始めに、どんなときに腕時計をつけるかを聞きました。最も多かったのは「外出するときはいつでも」43.7%。次いで、「仕事するとき」23.7%、「ショッピングやレジャーへ行くときなど」22.6%、「冠婚葬祭や会合などのとき」20.8%という順でした。男女差に注目すると、“つけない”“持っていない”以外の全項目で、男性のほうが女性より高くなりました。最も差が大きかったのが「外出するときはいつでも」(15.8ポイント差)で、男性では49.7%と約半数が回答。一方で、「腕時計は持っているが、つけない」「腕時計は持っていない」では、女性が男性を上回りました。男性のほうが腕時計をつけるシーンが多いことがわかります。

■ デートで腕時計をする男性が最も多い年代は、意外にも…？

性年代別では、「仕事するとき」を除く項目で、年代が高いほど数値が高く、若年層ほど低くなる傾向が見られました。一方で、「腕時計は持っていない」は若年層ほど高く、男性の30代で28.5%、女性の30代で33.3%と、男女ともに30代では約3割。腕時計をつけない人にその理由を聞くと、「スマートフォンや携帯を見れば時間がわかるから」が69.2%で、圧倒的1位でした(表2)。スマホや携帯電話が定着し、時計を必要としない層が広がっていると考えられます。

性年代別で気になるのが、「恋人に会うとき(デートなど)」の項目です。女性では20代で11.8%と最も高く、30代以降は右肩下がりに低下。年代とともにデートの機会が減るためと考えられますが、男性の場合、30代の11.5%から40代で7.4%に低下した数値が、50代で再び11.7%に上昇しています。“デートって誰と？”“時間を気にする相手？”など、あれこれ想像してしまう結果でした。

表1 「どんなときに腕時計をつけますか」 についての回答



男女差青字・・・男性のほうが数値が高い
男女差赤字・・・女性のほうが数値が高い

《 性年代別 》

	合計 (n)	外出するときはいつでも	仕事するとき	ショッピングやレジャーへ行くときなど	冠婚葬祭や会合などのとき	友人と会うとき	日用品など日々の買い物に行くとき	ウォーキングやジョギング	恋人に会うとき(デートなど)	犬の散歩	その他	腕時計は持っているが、つけない	腕時計は持っていない
全体	3796	43.7	23.7	22.6	20.8	17.3	16.5	11.7	7.2	1.9	2.0	20.3	18.8
男性-20代	29	41.4	24.1	20.7	6.9	24.1	27.6	13.8	17.2	3.4	3.4	10.3	31.0
男性-30代	130	39.2	33.8	20.8	14.6	17.7	16.9	8.5	11.5	2.3	3.1	12.3	28.5
男性-40代	474	39.5	27.4	18.8	15.4	11.0	14.8	9.3	7.4	1.1	1.1	14.1	28.1
男性-50代	805	52.0	34.2	23.5	23.0	18.4	20.2	14.7	11.7	3.4	1.5	18.4	14.2
男性-60代	598	53.2	27.3	26.8	28.3	19.6	20.9	16.4	6.9	2.7	1.7	18.4	13.2
男性-70代以上	332	56.9	13.0	30.4	30.4	25.0	21.4	22.3	7.5	2.7	5.7	21.4	6.6
女性-20代	34	23.5	26.5	20.6	11.8	17.6	5.9	8.8	11.8	0.0	0.0	14.7	29.4
女性-30代	180	28.9	23.3	22.2	9.4	13.3	9.4	5.0	6.1	0.6	1.1	16.7	33.3
女性-40代	474	30.8	16.7	15.6	12.7	12.9	10.8	6.5	4.9	1.3	1.9	26.4	24.3
女性-50代	461	34.9	17.8	20.8	19.1	15.4	12.6	5.4	3.5	0.7	1.5	25.8	20.4
女性-60代	203	39.4	9.9	21.2	22.7	20.2	10.3	7.4	2.5	0.5	2.0	27.1	15.8
女性-70代以上	76	48.7	5.3	31.6	31.6	32.9	25.0	14.5	1.3	1.3	3.9	26.3	11.8

※n=30未満は参考値

全体 ■+10% ■+5% ■-5% ■-10% (%)

表2 「なぜ腕時計をつけないのですか」 についての回答 (3位まで)

	全体 n=1483	男性 n=809	女性 n=674	男女差
スマートフォンや携帯を見れば時間がわかるから	69.2%	67.5%	71.2%	3.7
腕時計は汗で蒸れるから	22.7%	24.2%	20.8%	3.5
つけ外しが面倒だから	21.2%	19.5%	23.3%	3.8

調査機関：インターワイヤード株式会社が運営するネットリサーチ『DIMSDRIVE』実施のアンケート「腕時計」。
期間：2018年4月20日～5月11日、DIMSDRIVE モニター3,796人が回答。
表3～表6、エピソードも同アンケートです。

■ なぜ腕時計をつけるのか…男性は「好きだから」が多い

次に、腕時計をつけるという人に、その理由を聞きました。すると、「時間を知りたいときにすぐ見られるから/見やすいから」が65.4%で1位。続く2位は「腕時計が好きだから」33.6%でした。スマホや携帯で時間を確認できる時代にあっても、瞬間的に時間を見られる点で腕時計が勝っているようです。と同時に、単純に腕時計そのものが「好きだから」という人も少なくないことがわかりました。この「腕時計が好きだから」は、男女別に見ると男性のほうが高く、その差は5.2ポイントありました。男女差がさらに大きかったのが「メカニクなものが好きだから」で、男性が女性を9.1ポイントも上回りました。最初の調査の結果(表1)、男性のほうがより腕時計をつけるシーンが多いことがわかりましたが、利便性や実用性とは関係なく、単純に「好きだから」という理由で腕時計をつけている男性も多いと考えられます。

一方、女性が男性より高かったのは「アクセサリ(宝飾品)の一部だから」(5.3ポイント差)、「ファッション(衣装コーディネート)の一部だから」(4.1ポイント差)の順。男性と女性とでは腕時計に対する認識が違うことがうかがえます。

■ 会社役員・経営者の1割が「100万～300万円」の腕時計を所有

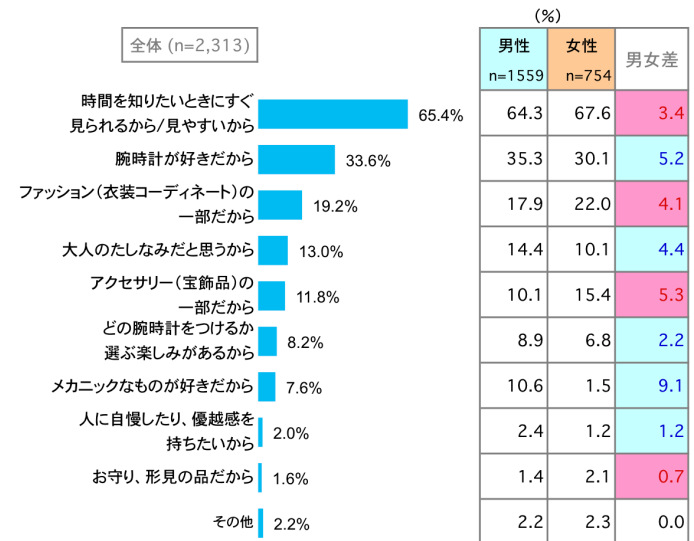
腕時計と言えば高級品というイメージを持つ人も多いと思います。そこで、気になる値段についても聞いてみました。

持っている腕時計のうちいちばん高価なものの価格を尋ねると、最も多かったのは「1万～3万円未満」25.8%。次いで「10万～50万円未満」19.8%、「1万円未満」18.2%の順でした。男女別では、「1万円未満」「1万～3万円未満」という、より低価格帯の項目では女性のほうが、「3万円」以上のより高価格帯の項目では男性のほうが、数値が高くなる傾向が見られました。

さらに性年代別に見ると、男性の30代では「1万～3万円未満」を抑え、「10万～50万円未満」が最も高く、26.9%。腕時計を持っている30代男性の4人に1人を超えていました。最初の調査の結果(表1)で30代は腕時計を「持っていない」人が最も多かったことを思うと意外ではありますが、腕時計を持っている30代男性の場合は、腕時計が好きでこだわりも強く、高価なものでも手を出してしまうのかもしれません。

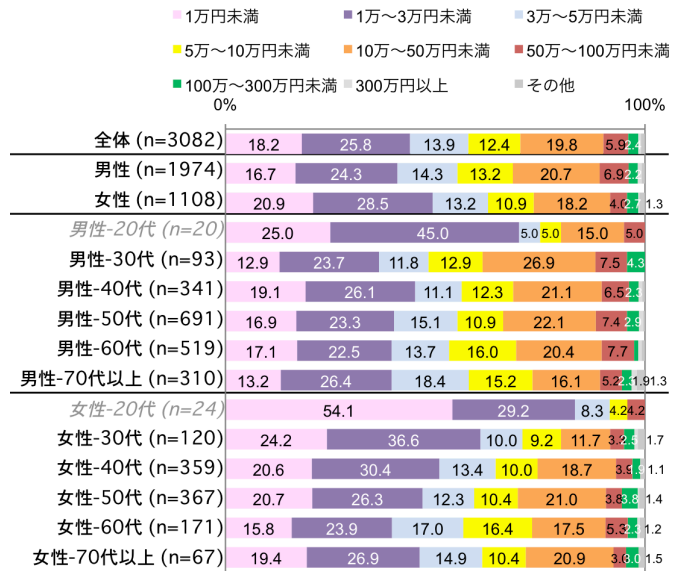
職業別では、やはり「会社役員・経営者」で高価格帯の数値が高く、「10万～50万円未満」が34.9%と飛び抜けていました。「50万～100万円未満」「100万～300万円未満」も、ともに10.4%と1割。他の職業ではほとんど0%台だった「300万円以上」という人が3.5%いるのはさすがと言えます。

表3 「なぜ腕時計をつけるのですか」 についての回答



男女差青字…男性のほうが数値が高い
男女差赤字…女性のほうが数値が高い

表4 「あなたが持っている腕時計で、いちばん高価なものはいくらくらいですか」 についての回答



※ 男性20代、女性20代はn=30未満のため参考値

《 職業別 》

	合計 (n)	1万円未満	1万～3万円未満	3万～5万円未満	5万～10万円未満	10万～50万円未満	50万～100万円未満	100万～300万円未満	300万円以上	その他
全体	3082	18.2	25.8	13.9	12.4	19.8	5.9	2.4	0.7	0.9
会社役員・経営者	115	4.3	11.3	10.4	13.9	34.9	10.4	10.4	3.5	0.9
会社社員	1161	15.7	25.3	13.4	12.0	22.8	7.1	2.6	0.8	0.3
自営業	275	16.4	28.5	12.7	9.8	21.1	6.5	3.6	0.7	0.7
パート・アルバイト	308	27.6	25.3	14.3	13.3	15.6	2.3	0.3	0.0	1.3
公務員	117	19.7	25.6	12.8	12.0	22.2	5.1	0.9	1.7	0.0
自由業	77	11.7	22.0	15.6	19.5	11.7	11.7	3.9	0.0	3.9
専業主婦(注夫)	421	19.7	29.3	14.7	12.1	18.3	2.6	1.9	0.2	1.2
学生※	9	55.6	33.3	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0
定年退職	333	14.1	27.4	18.3	14.7	15.0	6.6	1.8	0.6	1.5
無職	219	27.4	29.2	11.4	11.9	12.8	4.1	0.9	0.0	2.3
その他	47	36.2	12.8	12.8	6.4	19.1	8.5	2.1	2.1	0.0

※n=30未満は参考値

全体 ■+10% ■+5% ■-5% ■-10% (%)

■ 30代男性の腕時計、3人に1人は海外の本格高級ブランド

腕時計を持っている人に、メーカーやブランド別に本数を尋ねると、結果は表5のとおり。1本以上持っている人の割合が最も高かったのは「日本メーカー【本格時計ブランド】」の60.8%。次いで、「日本メーカー【カジュアル】」の39.5%、「ラグジュアリー 海外メーカー【本格時計ブランド】」27.6%という順になりました。

さらに、「ラグジュアリー 海外メーカー」について属性別に比べると、性年代による傾向の違いが見られました。まず男女別では、【本格時計ブランド】は、女性22.0%に対し男性30.6%。男性のほうが8.6ポイント上回っていました。一方、【時計専門メーカーでない】ものでは、男性11.9%に対して女性は24.5%と、12.6ポイントも高くなっていました。同じ海外の高級ブランドでも、男性は“本格時計”にこだわり、女性はどちらかと言うとファッション・宝飾ブランドの高級時計を好んでいるようです。腕時計をつける理由を聞いた調査の結果(表3)でも、男性は「腕時計が好きだから」「メカニックなものが好きだから」が女性より高く、女性は「ファッションの一部だから」「アクセサリの一部だから」が男性を上回っていましたが、時計に対する意識の違いがここでもはっきりと表れていました。

性年代別に見ていくと、【本格時計ブランド】では男性の30代が最も高く、36.7%。3人に1人を超えていました。30代男性が腕時計にお金をかけていることがわかった前の調査の結果(表4)とも一致していると言えます。男性の30代は、自分の稼いだお金を最も自由に、自分の好きなことに使える年代なのかもしれません。

職業別では、【本格時計ブランド】【時計専門メーカーでない】のいずれについても、最も高かったのは「会社役員・経営者」。特に【本格時計ブランド】は58.3%と、6割近くに上りました。やはり腕時計はステータスを象徴するアイテムと言ってよさそうです。「会社役員・経営者」に次いで高かったのは、【本格時計ブランド】では「自営業」の33.2%、【時計専門メーカーでない】ものでは「自由業」の23.4%でした。

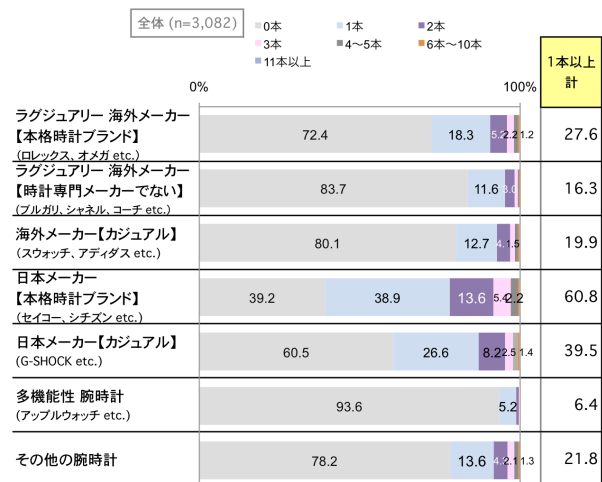
■ “女性が男性の腕時計を見て思うこと”2位は、ビジネスマン必見!?

すてきな腕時計をしている異性を見たときの印象を聞いてみました。男女ともに、1位は「おしゃれ」でした。

差が出たのは2位と3位の項目です。女性の2位には「仕事ができそう」がランクイン。男性では6位圏外でしたが、女性では19.8%と約2割が回答していました。男性はセンスのいい腕時計をすることで、女性に“仕事ができる”という印象を与えられるかもしれません。いい腕時計はイメージアップにもつながってくれそうです。

一方、男性の3位には「うらやましい」が入りましたが、こちらは女性で6位圏外の項目。“腕時計熱”のある男性は、すてきな腕時計をしている女性を見ても「うらやましい」という思いがわいてしまうようです。

表5 「腕時計を何本持っていますか」 についての回答



【ラグジュアリー 海外メーカー (属性別)】

1本以上計 《性年代別》	合計 (n)	本格時計 ブランド	時計専門 メーカー でない
全体	3082	27.6	16.3
男性	1974	30.6	11.9
女性	1108	22.0	24.5
男性-20代 ※	20	30.0	10.0
男性-30代	93	36.7	20.5
男性-40代	341	31.6	11.2
男性-50代	691	29.7	13.6
男性-60代	519	31.0	11.4
男性-70代以上	310	27.7	6.3
女性-20代 ※	24	4.2	0.0
女性-30代	120	15.8	24.1
女性-40代	359	18.9	26.2
女性-50代	367	25.1	26.4
女性-60代	171	29.9	22.9
女性-70代以上	67	19.4	19.4

※n=30未満は参考値

全体 +5% +10%

-5% -10%

1本以上計 《職業別》	合計 (n)	本格時計 ブランド	時計専門 メーカー でない
全体	3082	27.6	16.3
会社役員・経営者	115	58.3	31.4
会社員	1161	30.5	17.8
自営業	275	33.2	14.3
パート・アルバイト	308	15.9	17.2
公務員	117	24.0	13.8
自由業	77	23.4	23.4
専業主婦(主夫)	421	20.7	21.0
学生 ※	9	11.1	11.1
定年退職	333	27.0	6.6
無職	219	21.1	9.2
その他	47	31.9	10.6

※n=30未満は参考値

全体 +5% +10%

-5% -10%

表6 「すてきな腕時計をしている人(異性)を見るとどう思いますか」 についての回答 (男女別 トップ6)

	男性 n=2368	女性 n=1428
1位	おしゃれ 35.4%	おしゃれ 42.1%
2位	趣味のよさがわかる 18.2%	仕事ができそう 19.8%
3位	うらやましい 14.4%	趣味のよさがわかる 17.6%
4位	好感度が上がる 13.6%	好感度が上がる 15.3%
5位	上品な雰囲気を感じる 13.0%	時間を守りそう 14.7%
6位	時間を守りそう 10.4%	上品な雰囲気を感じる 14.0%

■ “40年前の時計が健在” “金欠で、毎月質草に”…腕時計の思い出・エピソード

【いまだ現役！】

- 40年前に伯父からもらったラドーは今も健在。古めかしくて重いが重宝しています。(男性・70代以上)
- 中学入学時に買ってもらったスヌーピーの腕時計。今年で44年、主人や子どもよりも長く一緒に生きてきました。ジェットコースターから落としても無事だった強運のスヌーピーです！！(女性・40代)
- 中学入学のときに父からプレゼントされた腕時計。ベルトを替えて55年くらい使っている。(女性・70代以上)

【プレゼント・形見の腕時計】

- 彼女からプレゼントされた時計をしていくと必ず商談がうまくいきます。(男性・40代)
- 父にプレゼントした高額の時計が形見分けとして手元に戻ってきた。見るたびに父を思い出す。(男性・60代)
- 亡き主人の好きだったセイコードルチェ。少し重たいのですが闘病で体が弱っていても片時も放さず、外出時につけ忘れたら必ず家に戻ってはめるほどでした。今は私の腕にいつも一緒にいます。(女性・70代以上)

【信用が違います】

- 店で飲んでいて、お勘定が足りなくなりました。「明日払いにくるから」と言って腕時計を差し出したら、店側はOKしてくれた。もちろん、翌日払いましたよ。(男性・60代)
- 給料日前になると、金欠で、私の腕時計は毎月のように質屋に行きます。(男性・50代)

【なくした時計、置き忘れた時計】

- 酔っぱらったせいでオメガの高価な時計をなくし、警察に届けたが出てこなかった。何年後、結婚した娘の家に運ぶためピアノを動かしたところ、壁との隙間に落ちていた。(男性・70代以上)
- ウチのダンナは、座ると腕時計を外してテーブルに置くクセがあり、勤務先や外出先、車の中など、置き忘れて取りに戻った回数はたぶん世界一。ギネス認定してほしいくらいです。(女性・50代)

【時代は変わっても…】

- 資格試験のときに残り時間を知るのに重宝した。携帯電話は持ち込み禁止なので。(男性・60代)
- 自動巻き、手巻きの腕時計に始まり、デジタル、クォーツに移り、その後ソーラー電波を愛用し、今はまた自動巻き(手巻き)の腕時計を愛用している。やはり、機械式時計が最高。(男性・60代)

【腕時計の不思議】

- 12年前に父が他界した際、止まっていた母の時計が一時的に動いた。この時計は、その20年ほど前に父が出張先のスイスで、母へのおみやげに買って来たオメガの時計だった。(女性・50代)
- 母の遺品のアナログ時計を移動中に紛失しましたが、命日に警察へ訪れると届いていたのです。(女性・60代)

腕時計にまつわる思い出やエピソードを教えてくださいました。数多く寄せられたのは、子どもの頃に使っていただいた腕時計を今も使っているという回答。40年、50年という腕時計の寿命の長さがわかります。進学や就職、結婚、還暦などの節目に腕時計をもらったという人、また故人の形見として大切にしているという声も多数。同じ時を過ごした相棒として、持ち主の魂が宿るように感じるのかもしれませんが。スマホや携帯の普及で時間の確認方法は変わっても、腕時計の存在感には変わりがないようです。

株式会社プラネットとは <https://www.planet-van.co.jp/>

メーカー、卸売業、小売業がサプライチェーンとして連携し、生活者へのサービス向上を目指して進化を続ける日本の消費財流通を、情報インフラ運営で支えている上場企業(証券コード2391)です。

From プラネットとは https://www.planet-van.co.jp/news/from_planet.html

株式会社プラネットが発信しているニュースレターです。消費財に関する、旬なトピックスや意外な利用シーンなどをご紹介します。

本件に関するお問い合わせ先

(感想や取り上げてもらいたいテーマなどお寄せください)

株式会社プラネット 経営本部 経営企画部(角田、岡田)

Tel : 03-6432-0482 / E-mail : keiei@planet-van.co.jp